

Python3.0 情報

- dict.keys()/range()/zip() はイテレータを返す
- 文字列は unicode 型に統合, バイト列は可変の str 型に統合
- str から upper(), lower(), lfill() など「文字列的」操作関数を除去
- バイナリとテキストデータを区別し, ファイル入出力 API も別にする
- C stdio より高水準な入出力 API を提供する
- old-style クラス除去
- 整数除算は整数でなく浮動小数点数を返す
- int と long integer 統合
- sys.exc_* 除去
- dict.has_key(), file.readlines(), xrange(), itertools.izip(), apply(), input(), buffer(), coerce() 除去
- deprecated モジュール除去
- exec, print は関数になる
- `x` 表現除去
- except 節に修飾語 as 追加
- 内包表記は実質 list(ジェネレータ式) になる
- raise Exc, exc_arg 形式を除去
- lambda は残す
- <, > を使った比較が id() 値の比較にフォールバックしなくなる
- 呼び出しシグネチャに応じて振る舞いを変える generic/overloaded function 追加